

果樹チョウ目害虫のフェロモントラップによる誘殺状況（4月25日現在、半旬別）

1 モモハモグリガ（4月25日現在）

4月4半旬までの越冬世代の誘殺は、伊達市、福島市ともに例年より多い状況となっている。特に、伊達市では、多発年の2023年より誘殺数が多い状況である。誘殺盛期は伊達市では4月3～5半旬のいずれか、福島市では4月4半旬と想定される。

2 ナシヒメシクイ（4月20日現在）

3地点とも越冬世代の誘殺が確認された。今後、誘殺盛期となると見込まれる。

※誘殺盛期は、2種ともに越冬世代の誘殺が終了したと判断した後に確定します。

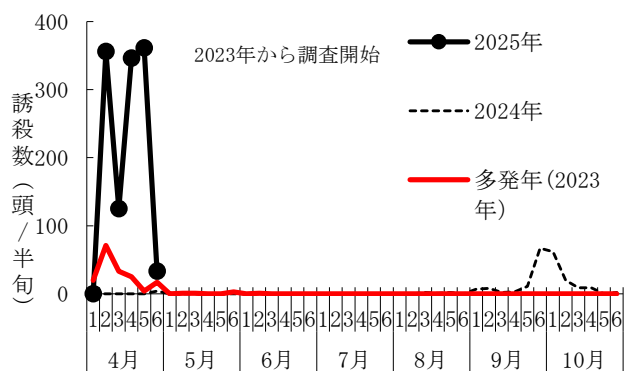


図1 モモハモグリガの誘殺状況(伊達市)

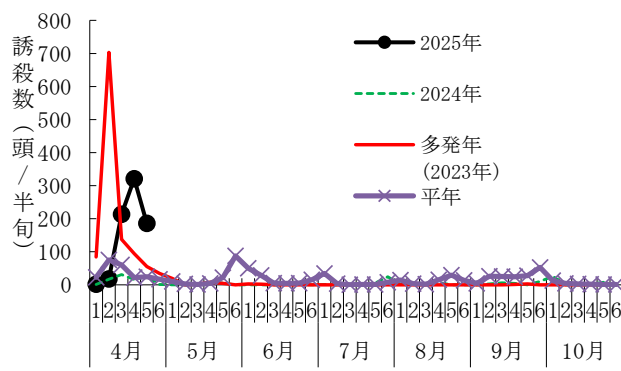


図2 モモハモグリガの誘殺状況(福島市)

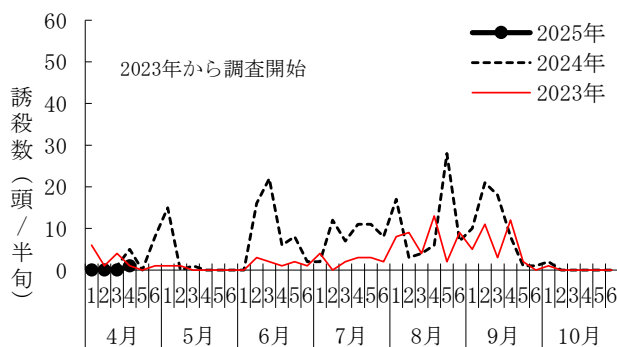


図3 ナシヒメシクイの誘殺状況(農業総合センター)

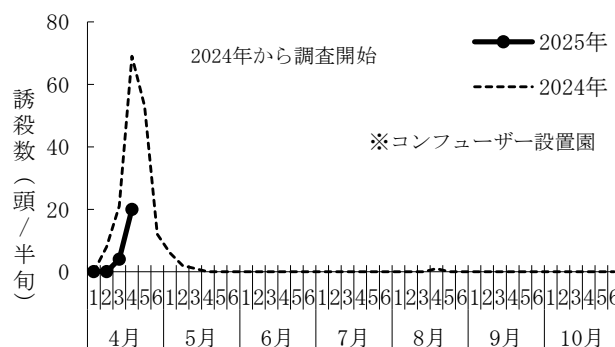


図4 ナシヒメシクイの誘殺状況(いわき市)

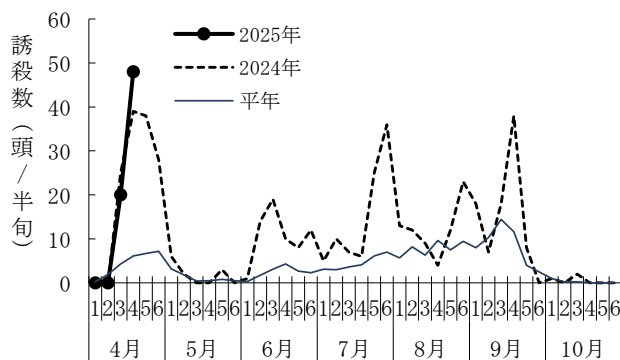


図5 ナシヒメシクイの誘殺状況(鏡石町)